

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年7月4日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 26週 平成29年6月26日

～ 平成29年7月2日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ																														

## 小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	1									1			1											
咽頭結膜熱	3	2				2	4	10	1	22		3	7	2	2	1	1	1			2	2		1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	5	5		17	2		7	16	65				3	6	9	13	6	9	6	7	4		2
感染性胃腸炎	10	11	1	1	25	13	37	68	24	190	3	13	29	17	13	20	13	14	11	10	7	18	6	16
水痘	3			1	2		2	2		10			1			1	1		1	2		3		1
手足口病	24	13	14	4	18	15	37	60	40	225	2	26	84	50	21	18	11	7	1		2			3
伝染性紅斑								1		1						1								
突発性発疹	1	1	2				1	1	7	13		3	10											
百日咳																								
ヘルパンギーナ	2			4	2	1	6	10	7	32		4	13	8	2	3	1			1				
流行性耳下腺炎		1	1		1	1	3	7	4	18			1		2	2	6	2	1		1	3		

5月以降、小児科定点からの手足口病の報告数は、増加を続け、今週、警報レベルに達しました。神戸モデル（※）による市内の乳幼児施設からの手足口病患者発生  
の報告も増加し、終息までに数週間かかることが多いです。  
乳幼児に好発し、主な症状として、口腔粘膜や手足に水疱性の発疹が出現します。一般的に予後は良好ですが、まれに重症化し、中枢神経合併症を引き起こします。感染経路は、主として飛沫感染・接触感染で、回復後、唾液や鼻水から1～2週間、糞便中に3～4週間ウイルスが排泄されます。  
感染予防には、手洗いが有効です。乳幼児施設では、手洗いのほか、排泄物を適切に処理するよう努めましょう。また、十分な睡眠・適度な運動・バランスのとれた食事で免疫力を高めましょう。

報告定点数 10 ケ所

## 眼科

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎		1				2			2	5			1		1								1				1	1	

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○ノロウイルス感染症1例:1歳 女  
○流行性角結膜炎:1歳 女  
灘 区○流行性耳下腺炎および  
溶血性レンサ球菌感染症（混合感染） 1例:11歳 女  
北 区○アデノウイルス感染症2例:2～5歳 男  
○ノロウイルス感染症1例:1歳 男  
長田区○細菌性腸炎（サルモネラ属菌O8）1例:12歳 男  
垂水区○細菌性腸炎（病原性大腸菌O1）1例:年齢性別不明

基幹定点（市内 3ヶ所）からの報告

無菌性髄膜炎1例:4歳 女

## 【市内の感染症の状況】

手足口病の定点あたり患者数は今週7.3 人（先週4.4人）となり、警報レベル開始基準値（定点あたり患者数5人）を超えました。今後の動向に注意が必要です。

## 【※神戸モデルについて】

神戸モデルとは、保健所・区と地域・学校園・施設・医療機関等との連携強化を図る取り組みです。感染症発生のサインを的確に把握し、迅速に対応することにより、地域における感染症の急激な拡大と重症化の防止を図っています。

神戸モデルについて | ILL情報センター

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「ILL情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター      2017年7月4日作成

全数把握対象感染症発生状況      （二類感染症 結核）
結核届出患者数は10人(うち潜在性結核感染症3人)です。

全数把握対象感染症発生状況      （五類感染症 急性脳炎）									
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2017年6月26日	2017年6月27日	6017年6月28日	病原体不明	臨床決定	発熱、痙攣 意識障害	不明	-
女	70代	-	2017年6月23日	2017年6月24日	病原体 (インフルエンザA)	臨床決定	発熱 意識障害	不明	-

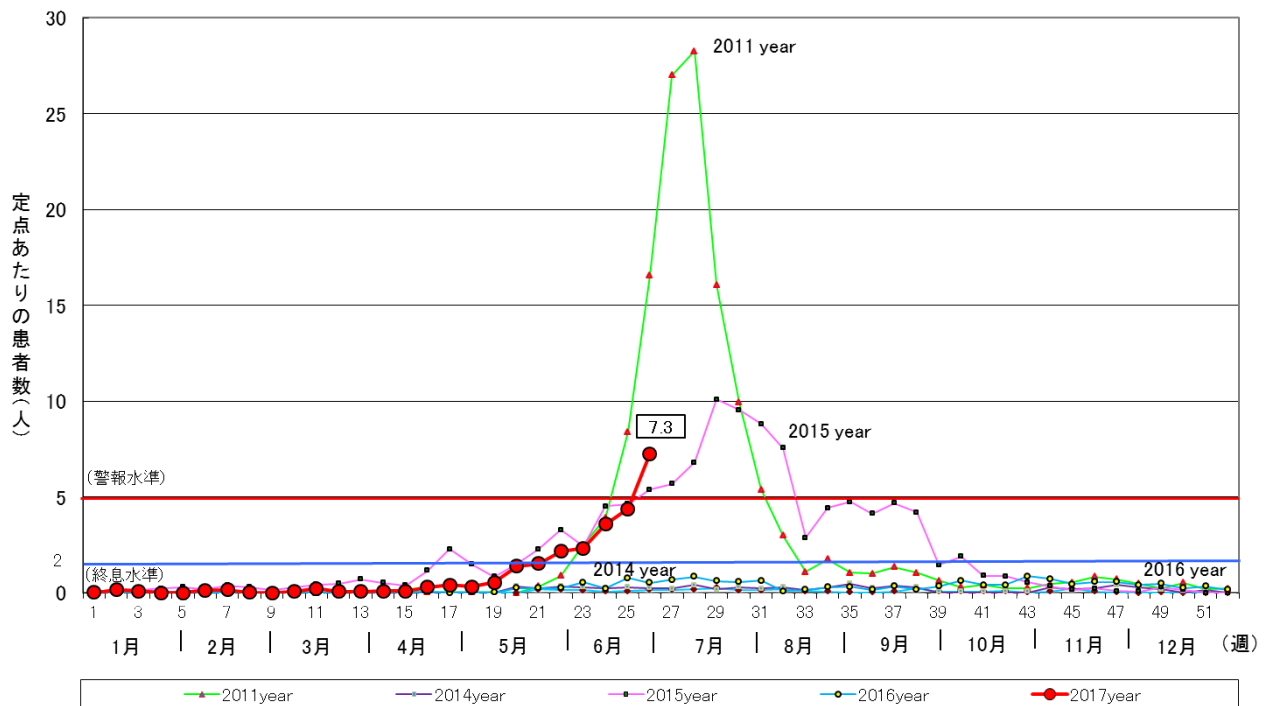
全数把握対象感染症発生状況      （五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症）									
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2017年6月16日	2017年6月17日	2017年6月18日	-	分離・同定による病原体 の検出（血液）	発熱 菌血症	不明	ワクチン接種歴4回
女	60代	-	2017年6月28日	2017年6月28日	-	分離・同定による病原体 の検出（血液）	発熱、菌血症 その他（左膝の 疼痛、腫脹）	不明	ワクチン接種歴なし
女	80代	2017年6月29日	2017年6月30日	2017年6月30日	-	分離・同定による病原体 の検出（血液）	発熱、菌血症 全身倦怠感	不明	ワクチン接種歴なし

全数把握対象感染症発生状況      （五類感染症 梅毒）									
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2017年6月 初旬	2017年6月26日	2017年6月27日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	異性間性的接触	
男	20代	2017年5月10日	2017年5月26日	2017年6月6日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	梅毒性バラ疹	同性間性的接触	

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA6型	鼻腔ぬぐい液	東灘	3歳1ヶ月女児（6/12採取、発熱なし、手足口病）
	便	東灘	1歳7ヶ月男児（6/19採取、38.8℃、手足口病）、通っている保育所で複数の患者発生
	咽頭ぬぐい液	中央	1歳3ヶ月女児（6/19採取、発熱なし、手足口病）
	唾液	兵庫	2歳7ヶ月男児（6/19採取、40.6℃、手足口病）
	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳7ヶ月男児（6/20採取、発熱なし、手足口病）
	咽頭ぬぐい液	灘	1歳2ヶ月男児（6/21採取、発熱あり、手足口病）
	咽頭ぬぐい液	東灘	4歳3ヶ月女児（6/23採取、発熱なし、手足口病）
エンテロウイルス71型	咽頭ぬぐい液	中央	12歳男児（6/19採取、発熱なし、手足口病）
<i>Ureaplasma</i> spp	尿道または 子宮頸管擦過 物/分泌物	垂水	21歳 男性 尿路生殖器症状
カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌 ( <i>Escherichia coli</i> )	菌株	西	92歳 女性 腎盂腎炎 βラクタマーゼ遺伝子検査:IMP型陽性

定点あたりの手足口病報告数



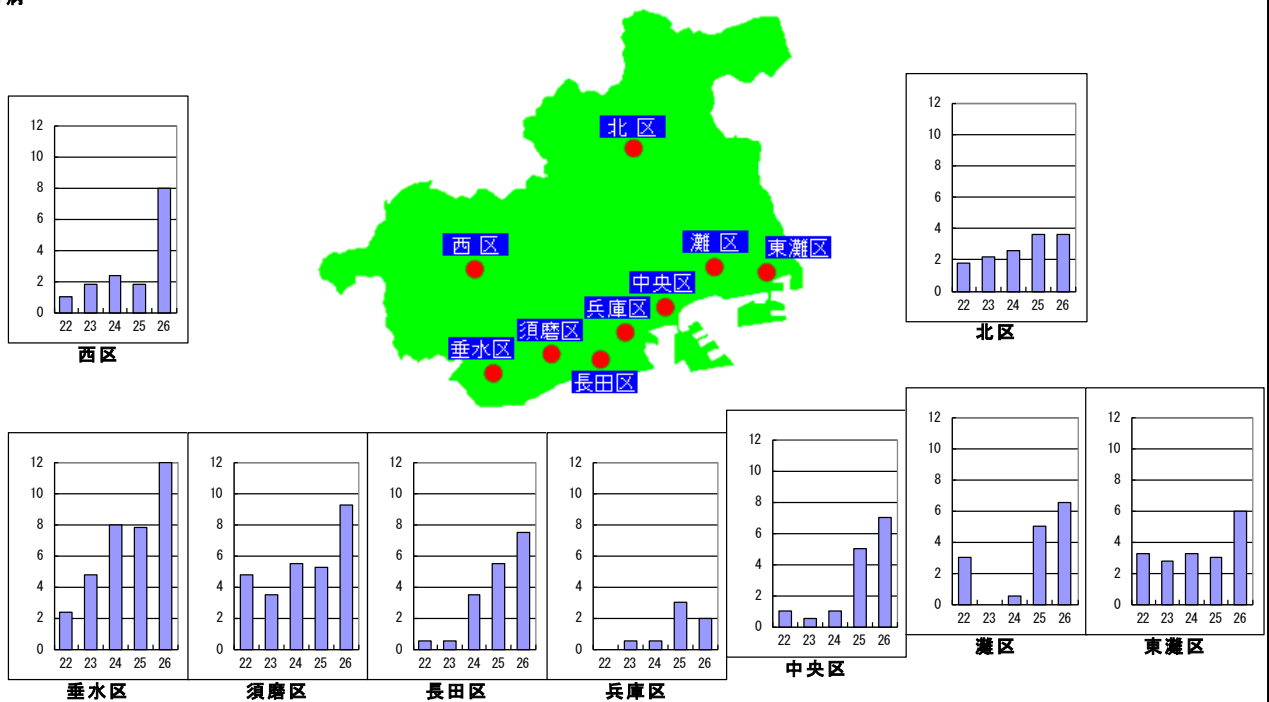
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 22 週 平成29年5月29日

～

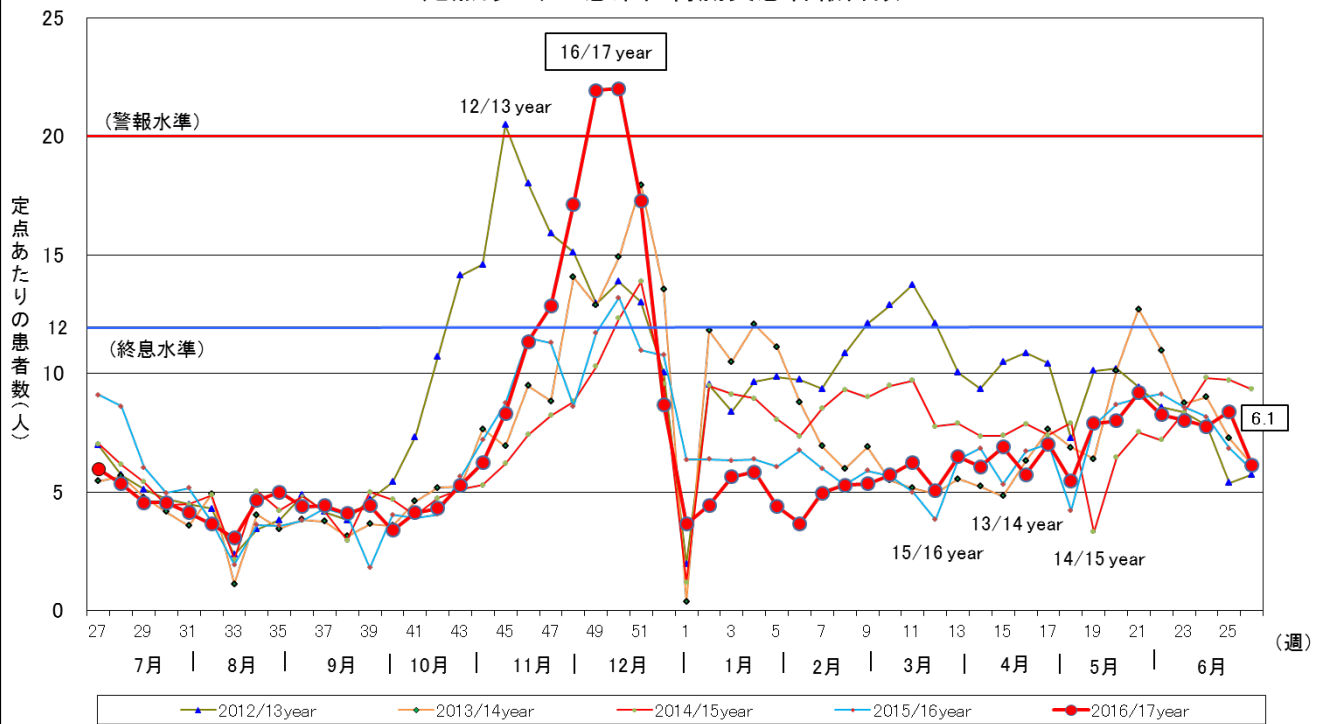
第 26 週 平成29年7月2日

手足口病



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



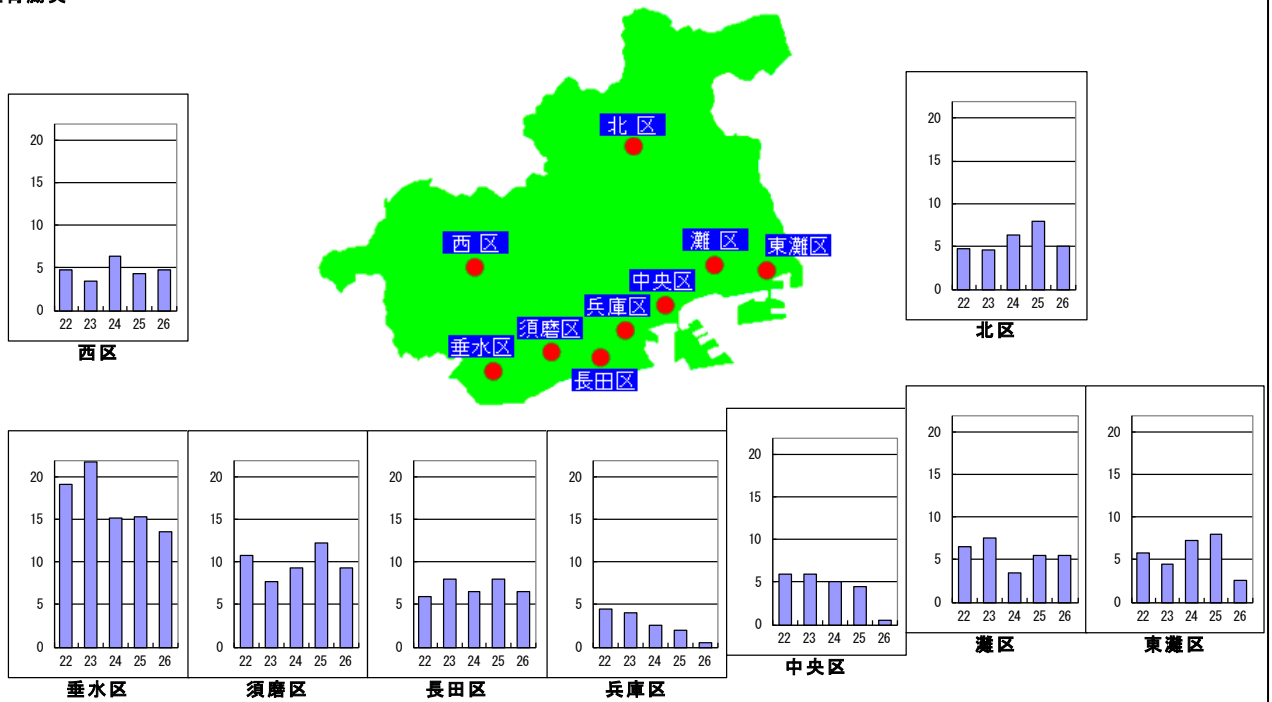
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 22 週 平成29年5月29日

～

第 26 週 平成29年7月2日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。